



学校だより

泉佐野市立第三小学校

校長 戸出 克彦

学校教育目標:「進んで学ぶ子ども」「思いやりのある子ども」「がんばる子ども」の育成

令和7年(2025年)度「学校教育自己診断」結果

2月6日(金)~13日(金)に実施しました児童・保護者アンケート(学校教育自己診断)の結果がまとまりました。今年度は、「ウェルビーイング」「深い学び」「生活習慣」の三つの視点から本校の子どもたちの現状を分析しましたので、お伝えいたします。

1. 【ウェルビーイング】～安心感と高い自己肯定感の醸成～

本校の最大の強みは、子どもたちが心理的な安全性を感じ、学校を「自分の大切な居場所」だと捉えていることです。

□ 児童の学校満足度の向上

「学校へ行くのが楽しい」(児1)と回答した児童は【92.4%】で、過去3年間で最も高いです。この背景には、児童と教職員の信頼関係の高まりが見て取れます。

□ 傾聴と承認の文化

「先生は、私たちの話を聞いてくれる」(児7)と「先生は、頑張ったところをほめてくれる」(児8)が【96.7%】と、いずれも昨年度に比べて上昇しています。教職員の関りによるこれらの実感が、児童の自己肯定感を強く支えていると言えます。

□ 家庭での情緒的支柱

保護者アンケート「家庭では、一日の出来事など、子どもと会話している」(保19)では、肯定的回答が【100.0%】です。児童と保護者の豊かな関係性が、お子さまの学校での活動を支える心のエネルギー源になっているに違いありません。

2. 【深い学び】～知識の習得から創造のステージへ～

特認校である本校の特色の一つである「ICT機器の活用」の継続した取組みにより、子どもたちの「わかる」という実感は非常に高くなっています。そこで、次のステップとして、子どもが「自らの考えを深め、自分の言葉で表現する力」の育成が、今後の重要な鍵であると捉えています。

□ ICT活用の定着と、高い理解度

「クロームブックを使うことは、勉強の役に立つ」(児4)と「授業はわかりやすい」(児2)が【98.9%】と、いずれも非常に高い値となっています。

□ 「表現」における課題

一方で、「授業で、自分の考えをまとめたり、発表したりしている」(児3)は【72.8%】と、過去3年間で最も低くなっています。また、保護者の「子どもは、授業が分かりやすいと言っている」(保2)も【87.2%】と昨年度より低下し、児童の回答(児2)と保護者の認識の間に乖離が見られます。

□ 今後の取組み

デジタルツールの活用により「理解した」という段階から、自らの考えを他者に説明し、対話を通じて自らの学びを掘り下げたり練り上げたりする「深い学び」への転換が必要と考えます。子ども自身の「わかる」(インプット)を「説明できる」(アウトプット)に繋げるため、授業改善を一層進めてまいります。

3. 【生活習慣】～生きる力を支える非認知能力の育成へ～

子どもたちの「安定した学習」と「深い学び」を支えるためには、生活習慣における保護者と子どもの認識の「ずれ」を解消し、子ども自身が時間を律する力(非認知能力)を育む必要があると捉えています。

□ ルールの形骸化への懸念

保護者の【91.5%】が「子どもの起床・就寝時刻はほぼ決まっている」(保4)と回答しているのに対して、児童の「寝る時刻や起きる時刻は決まっている」(児14)が【72.8%】と、約20ポイントの乖離が見られます。

□ メディア管理と学習習慣

「ゲームをする時間やテレビを見る時間は決まっている」(児15)と回答した児童は【65.2%】と、全項目の中で最も低くなっています。また、保護者の「子どもは、家庭での学習習慣がついている」(保3)は【70.2%】となり、3年連続で減少傾向にあります。

□ 分析

子どもが自律した生活を送ることは、学校での集中力と何事にも挑戦する意欲に直結する大切な土台となります。本校においては、「保護者が管理するルール」が「子どもの自律的な習慣」にまで昇華されていない可能性があります。

本校の子どもたちは、学校生活を楽しみ意欲的に学んでいます。これを「楽しさ」だけで終わらせることなく、生涯に渡って学び続けるための「確かな学力」へと繋げるため、学校では「深い学び」の実現に向けた授業改善にこれからも取り組んで参ります。

保護者の皆様におかれましては、最大(100.0%)の強みである「家庭での豊かな会話」を活かして、デジタルメディアの利用や生活リズムに関する「子ども自身が納得して守れるルール」について、改めて話し合ってみてはいかがでしょうか。「親に言われるから」ではなく「自分の成長のために」という自律に向けた芽を、お子さまの成長段階に応じて大切に育てて参りましょう。

※裏面に、児童・保護者それぞれの回答結果を掲載しています。

2025年度 学校教育自己診断結果 (上段:肯定的回答割合、下段:否定的回答割合) ※2026年2月実施									
【児童】				【保護者】					
質問項目		2025	2024	2023	質問項目		2025	2024	2023
1	学校へ行くのが楽しい	92.4%	88.4%	87.9%	1	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている	93.6%	94.0%	95.6%
		7.6%	11.6%	12.1%			6.4%	6.0%	4.4%
2	授業はわかりやすい	98.9%	94.6%	91.9%	2	子どもは、授業が分かりやすいと言っている	87.2%	94.0%	88.9%
		1.1%	5.4%	8.1%			12.8%	6.0%	11.1%
3	授業で、自分の考えをまとめたり、発表したりしている	72.8%	77.7%	75.8%	3	子どもは、家庭での学習習慣がついている	70.2%	72.0%	75.6%
		26.1%	22.3%	24.2%			29.8%	28.0%	24.4%
4	クロームブックを使うことは、勉強の役に立つ	98.9%	97.3%	96.0%	4	子どもの起床・就寝時刻はほぼ決まっている	91.5%	90.0%	95.6%
		1.1%	2.7%	4.0%			8.5%	10.0%	4.4%
5	宿題や自学など、毎日家で勉強している	85.9%	90.3%	91.1%	5	子どもは、ゲームをしたりTVを見たりする時間を決めている	68.1%	67.5%	71.8%
		13.0%	9.7%	8.9%			31.9%	32.5%	28.2%
6	勉強でわからないことがあったとき、先生にききやすい	89.1%	84.8%	85.5%	6	子どもは、給食の時間を楽しみにしている	89.4%	94.0%	93.3%
		9.8%	15.2%	14.5%			10.6%	6.0%	6.7%
7	先生は、私たちの話を聞いてくれる	96.7%	92.9%	92.7%	7	子どもは、学校の行事を楽しみにしている	97.9%	98.0%	97.8%
		3.3%	7.1%	7.3%			2.1%	2.0%	2.2%
8	先生は、頑張ったところをほめてくれる	96.7%	95.5%	97.6%	8	学校は、子どもの学習や健康について相談しやすい	83.0%	80.0%	93.3%
		3.3%	4.5%	2.4%			17.0%	20.0%	6.7%
9	学校は生活や学習の決まりを教えてくれる	94.6%	99.1%	98.4%	9	学校は、子どもたちを理解してくれている	91.5%	96.0%	93.3%
		4.3%	0.9%	1.6%			8.5%	4.0%	6.7%
10	自分を大切に、人への思いやりを勉強することがある	95.7%	95.5%	98.4%	10	学校は、子どもたちの評価を適切に行っている	91.5%	96.0%	93.3%
		2.2%	4.5%	1.6%			8.5%	4.0%	6.7%
11	命の大切さや社会のルールについて勉強することがある	96.7%	92.9%	95.2%	11	学校は、子どもたちの間違っただ行動に対して適切に指導してくれる	97.9%	88.0%	95.6%
		3.3%	7.1%	4.8%			2.1%	12.0%	4.4%
12	地域のことを勉強することは楽しい	92.7%	94.6%	92.7%	12	学校は、子どもたちに人権を尊重する意識を育てようとしている	93.6%	90.0%	95.6%
		6.5%	5.4%	7.3%			6.4%	10.0%	4.4%
13	運動会、遠足、たてわり等の学校行事は楽しい	96.7%	98.2%	97.6%	13	学校は、子どもたちに命を大切にすることやルールを守る態度を育てようとしている	95.7%	88.0%	100.0%
		3.3%	1.8%	2.4%			2.1%	12.0%	0.0%
14	寝る時刻や起きる時刻は決まっている	72.8%	77.7%	71.0%	14	学校は、地域との連携を大切にしている	95.7%	90.0%	93.2%
		27.2%	22.3%	29.0%			4.3%	10.0%	6.8%
15	ゲームをする時間やテレビを見る時間は決まっている	65.2%	67.0%	63.7%	15	学校は、子どもたちの登下校の安全確保に努めている	93.6%	98.0%	100.0%
		34.8%	33.0%	36.3%			6.4%	2.0%	0.0%
16	給食では、好き嫌いなく食べている	79.3%	75.0%	80.6%	16	学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる	91.5%	84.0%	97.8%
		20.7%	25.0%	19.4%			8.5%	16.0%	2.2%
					17	学校は、保護者への連絡をていねいに行っている	89.4%	86.0%	93.3%
							10.6%	14.0%	6.7%
					18	家庭では、あいさつやお礼が言えるように教えている	100.0%	100.0%	97.8%
0.0%	0.0%	2.2%							
					19	家庭では、一日の出来事など、子どもと会話をしている	100.0%	98.0%	100.0%
							0.0%	2.0%	0.0%